

# 緊急事態宣言期間の区への対応



◆対象期間 7月12日～8月22日

施設ごとの対応状況等詳しくは、新宿区ホームページ(右図二次元コード)でご案内しています。

## 区施設等の利用制限等

- ▶区施設等の利用は原則午後8時まで(午後8時閉館)
- ▶地域センターの会議室等の貸し出し施設は午後8時以降の新規予約を中止
- ※予約済みの方は利用の自粛をお願いします。

## 区が関係するイベント等の取り扱い

- ▶不特定多数が参加するイベント等は原則中止

## 区外宿泊施設の利用中止

- ▶区民保養施設(箱根つつじ荘・グリーンヒル八ヶ岳)・ヴィレッジ女神湖は新規予約を中止
- ※予約済みの方は利用の自粛をお願いします。

## 公園等の利用制限

- ▶新宿中央公園の大型複合遊具の使用禁止
- ▶公園内親水施設の利用中止

## 繁華街の路上飲み対策

- ▶安全安心パトロール隊が路上飲みをしている方へ声掛けを実施

## 感染防止の呼びかけ等

- ▶防災行政無線・大型街頭ビジョン・商店街放送設備等で感染防止徹底の呼び掛けを実施



## 講座「女性の視点で取り組む防災」(オンライン) 講

●避難所生活の課題と解決策を考え地域防災力の強化を図る  
YouTubeを利用した動画配信(90分程度)による講座です。申込者へ動画ページのURLを送付します(通信費等は申込者負担)。

【配信期間】8月27日(金)～9月2日(木)

【対象】区内在住・在勤・在学で、YouTube動画を視聴できる機器をお持ちの方

【講師】国崎信江/株危機管理教育研究所代表

【申込み】7月27日(火)～8月31日(火)に新宿区ホームページから申し込みます。

【問合せ】男女共同参画課(荒木町16、ウィズ新宿) ☎(3341)0801へ。



### 詐欺被害防止 一言アドバイス

#### ニセ警察官による電話に注意!

特殊詐欺の主な種類	件数
オレオレ詐欺	1件
預貯金詐欺	3件
還付金詐欺	1件
架空料金請求詐欺	0件
キャッシュカード詐欺盗	0件
合計	5件

※区危機管理課調べ

区内全域で、警察官等を装った特殊詐欺の電話が頻りに確認されています。「あなたのキャッシュカードが偽造され、口座からお金が引き出された。被害内容の確認のためカードを預かります」などと言い自宅を訪れてカードを預かり、不正に現金を引き出すなどの手口があります。

他にも、区職員等を装い、コロナ禍の不況に便乗して「年金給付金の割増がある」「累積保険料を払い戻すための書類を送ったが手続きが完了していない」等と電話をかけ、最終的にATMの操作を指示して現金をだまし取る等の被害が多発しています。

- ◆警察官がキャッシュカードを預かることは絶対にありません
- ◆警察官・銀行員等を名乗る人物が自宅に来てキャッシュカード等を渡してはいけません
- ◆区役所では、各種手続きを書類でご案内しており、電話で案内することはありません
- ◆「ATMでお金の手続きができる」と言われたら全て詐欺です

⚠️ 少しでも疑問や不安を感じたら、最寄りの警察署または区危機管理課にご相談ください。

### ★家の電話に自動通話録音機を取り付けましょう(貸し出しは無料)

特殊詐欺防止に有効な自動通話録音機を、区内在住の原則65歳以上の方に無料で貸し出しています。希望する方は区危機管理課や特別出張所、最寄りの区内警察署へご連絡ください。

【警察署代表電話】▶牛込 ☎(3269)0110、▶新宿 ☎(3346)0110、▶戸塚 ☎(3207)0110、▶四谷 ☎(3357)0110

【問合せ】区危機管理課危機管理係(本庁舎4階) ☎(5273)3532へ。



## 快適なマンションライフのために

【問合せ】建築指導課構造設備担当(本庁舎8階) ☎(5273)3745へ。

### マンション敷地内のがけや擁壁に日頃から注意しましょう

7月3日、静岡県熱海市で大規模な土石流が発生し、多くの被害が発生しました。被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。

このほか、平成26年の広島での土砂災害や平成28年の熊本地震による擁壁の崩壊など、近年、大雨や大地震によるがけ崩れが発生しています。

令和2年2月には神奈川県逗子市で、雨が降っていないにもかかわらず分譲マンション敷地内の斜面が崩落し、歩行者が土砂に巻き込まれて死亡する事故が発生しました。事故が起きた土地は、土砂災害防止法に基づき、がけ崩れが発生した場合に住民の生命・身体に危害が生じるおそれがあるとして都道府県が指定する土砂災害警戒区域内にありました。国の調査結果によると、崩壊の原因は、斜面を形成する凝灰岩の風化だとされています。

生命や財産を守るため、マンションにお住まいの方はご自身のマンション敷地内にあるがけ・擁壁の状態に注意し、がけ・擁壁の所有者の方は日頃から点検・対策を行い、いざというときに備えましょう。

区では、がけ・擁壁の所有者に対し、改修工事費への助成や専門家派遣を行っています。ぜひご利用ください。

## 消費生活センター委託講座(オンライン) SDGsスクール2021 講

ウェブ会議ツール「Zoom」を利用した講座です(通信費等は申込者負担)。

2030年までの持続可能な達成目標(SDGs)の理解を深め、消費者教育の担い手を育成します。4回以上受講した方には区から修了証をお送りします。詳しくは、お問い合わせください。

【日時・内容等】右表のとおり(全5回)

【対象】区内在住・在勤の方、30名

【共催】新宿区、新宿ユネスコ協会

【申込み】8月18日(水)までに電子メール(3面記入例のほか、お持ちの方はファックス番号を記入)で、新宿ユネスコ協会 [shinjuku-unesco@outlook.jp](mailto:shinjuku-unesco@outlook.jp)へ。応募者多数の場合は抽選。

【問合せ】新宿消費生活センター(第2分庁舎3階) ☎(5273)3834へ。



回	日	時間	内容・講師等・対応する目標のアイコン
①	9月4日(土)		講座「SDGsの意義と時代背景」(宮崎冴子/新宿ユネスコ協会理事長)
②	9月18日(土)		講座「消費者行政とSDGs」(米山真梨子/消費者庁消費者教育推進課課長補佐)
③	9月25日(土)	午後1時30分～3時30分	講座「エシカル消費とSDGsに関する取り組み」(中原秀樹/日本エシカル推進協議会会長)
④	10月16日(土)		講座「持続可能な生産と消費とは?～SDGsゴール12の読み方」(飛田満/目白大学教授・社会学部長)
⑤	10月30日(土)		講座「SDGsの現状と課題～市民社会の視点から」(新田英理子/SDGs市民社会ネットワーク事務局長)

※講師の都合により、講演内容は変更となる場合があります。